

2 豆類（未成熟）

えだまめ

農薬取締法上、「えだまめ」は「だいず」とは別の作物である。（だいずの項 参照）

「えだまめ」には、「えだまめ」か「豆類（未成熟）」「野菜類」に適用のある農薬を使用すること。

—— 発病・加害時期
 === 発病・加害最盛期

作型・病害虫名 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス早熟		●	▲	↑	ハウス	↑	●					
トンネル早熟			●	▲	トンネル	▲	■					
露地（早熟）			●	●	▲	▲	■					
露地（普通）				●	●	●	■					
カメムシ類							——	——				
アブラムシ類							——	——				
シロイチモジマダメイガ							——	——				
ハスモンヨトウ								——	——			
マメシキイガ								——	——			

ウイルス病

留意事項

- 1 種子、アブラムシ類により伝染する。

防除方法

- 1 健全種子を用いる。
- 2 子葉展開時から有翅アブラムシ類の防除に努める。（アブラムシ類の項 参照）

カメムシ類

留意事項

- 1 スタークル顆粒水溶剤、アルバリン顆粒水溶剤は同一成分ジノテフランを含み、総使用回数は3回以内（但し、は種時の土壌混和は1回以内、散布、空中散布、無人航空機散布は合計2回以内）。

防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
 - ・ [スタークル顆粒水溶剤](#)、[アルバリン顆粒水溶剤](#) ＜4 A＞【2000倍 7日／2回】
 - ・ [トレボン乳剤](#) ＜3 A＞【1000倍 14日／2回】
 - ・ [スミチオン乳剤](#) ＜1 B＞【1000倍 21日／4回】

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- ・ [カスケード乳剤](#) < 1 5 > 【4000倍 前日／2回】

アブラムシ類

留意事項

- 1 アドマイヤー1粒剤の成分イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数3回以内（但し、定植時及びは種時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）。

防除方法

- 1 シルバーポリフィルムでマルチングし、アブラムシ類の飛来を回避する。
- 2 生育初期に寒冷しゃのトンネル栽培を行う。
- 3 ほ場内外の除草を徹底する。
- 4 下記の薬剤を施用する。
 - ・ [アドマイヤー1粒剤](#) < 4 A >
 - 【3kg／10a まき溝土壌混和 は種時／1回】または
 - 【2g／植穴（但し、6kg／10aまで） 植穴土壌混和 定植時／1回】
- 5 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
 - ・ [スミチオン乳剤](#) < 1 B > 【1000～2000倍 21日／4回】
 - ・ [アディオン乳剤](#) < 3 A > 【3000倍 前日／3回】
 - ・ [ベネビアOD](#) < 2 8 > 【2000～4000倍 前日／3回】
 - ・ [ウララDF](#) < 2 9 > 【2000～4000倍 7日／2回】

シロイチモジマダラメイガ

留意事項

- 1 食入した幼虫に対しては効果がないので、食入防止に重点を置く。

防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
 - ・ [トレボン乳剤](#) < 3 A > 【1000倍 14日／2回】
 - ・ [スミチオン乳剤](#) < 1 B > 【1000倍 21日／4回】

ハスモンヨトウ

留意事項

- 1 老齢幼虫に対する効果は劣るので、若齢幼虫期に防除する。
- 2 薬剤抵抗性が生じやすいので、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う。

防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。

注1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。

- ・ [トレボン乳剤](#) < 3 A > 【1000～2000倍 14日／2回】
- ・ [アファーム乳剤](#) < 6 > 【1000～2000倍 3日／2回】
- ・ [グレースシア乳剤](#) < 3 0 > 【2000～3000倍 前日／2回】
- ・ [アクセルフロアブル](#) < 2 2 B > 【1000～2000倍 前日／3回】

マメシンクイガ

防除方法

- 1 発生を認めたら下記の薬剤を散布する。
 - ・ [モスピラン顆粒水溶剤](#) 劇 < 4 A > 【4000倍 7日／3回】
 - ・ [グレースシア乳剤](#) < 3 0 > 【2000～3000倍 前日／2回】
 - ・ [ベネビアOD](#) < 2 8 > 【2000～4000倍 前日／3回】
 - ・ [アディオン乳剤](#) < 3 A > 【3000倍 前日／3回】

注 1：同じ農薬名でも、メーカーにより登録内容が異なる場合があるので、使用時には登録を確認してください。

注 2：異なる農薬名でも、同一成分を含む場合があるので、成分の総使用回数はラベルで確かめて使用してください。